

印刷業界の新技术情報を三美印刷がお届けするメールニュース

sanbi-i-com (No.144)

電子書店に関する調査結果のご紹介

— 際立つ Kindle ストアの人気 —

今回は、日本の電子書店に関するいくつかの調査結果をご紹介します。

■ 最も期待する電子書店 (eBook USER 調べ)

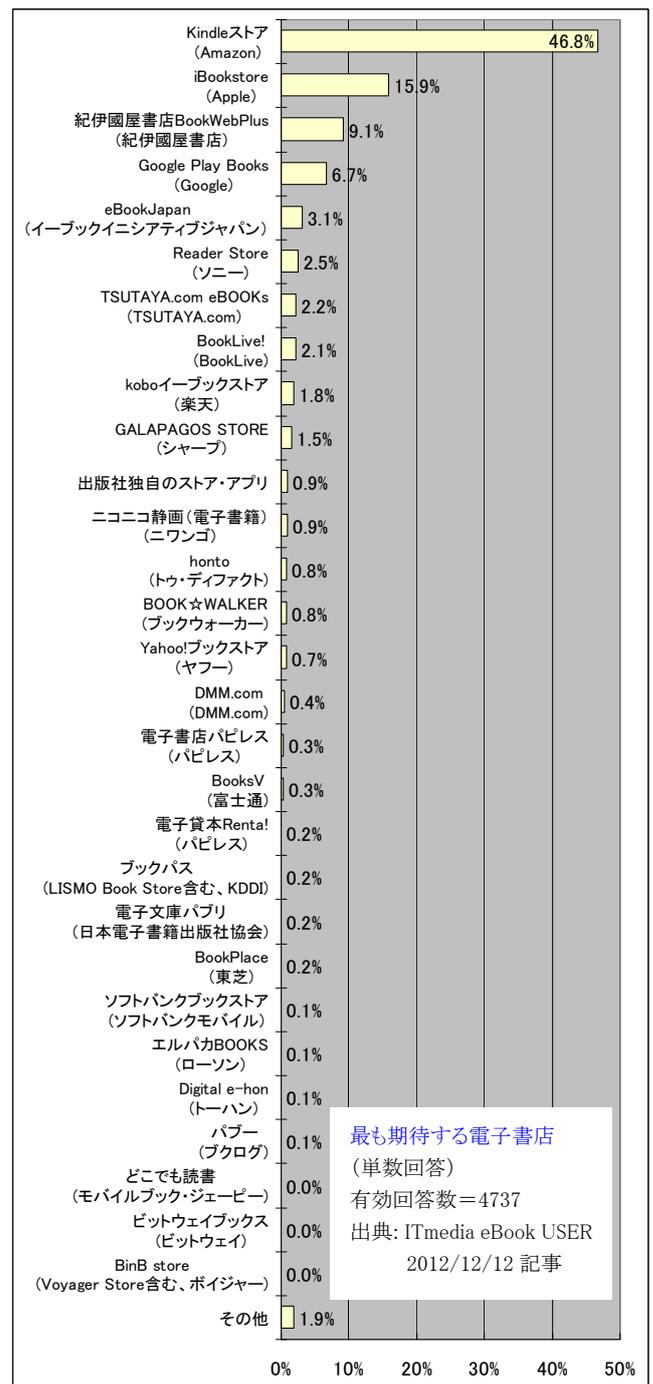
右のグラフは、電子書籍／電子出版情報サイトの ITmedia eBook USER が 2012 年 12 月に公開した「最も期待する電子書店」の調査結果です。調査対象は同サイトの読者で、有効回答数は 4737 件です。

“単数回答”とありますのは、最も期待する電子書店を一つだけ選んでもらったということです。

ご覧の通り、2012 年 10 月にサービスを開始して間もない Amazon の Kindle ストアが半数に近い 46.8%と最も多く、二位以下に大差をつけての突出した人気ぶりです。

二位の Apple iBookstore は、調査時点でまだサービスを開始していなかったにもかかわらず、15.9%の支持を集めました。ご承知のように iBookstore は、その後 2013 年 3 月に正式オープンしましたので、もし今改めて同様の再調査を行ったら果たしてどの位の数字を得るのか、興味深いところです。三位は紀伊國屋書店の BookWebPlus で 9.1%、四位は Google が 2012 年 9 月にサービスを開始した Google Play Books の 6.7%、五位はイーブックイニシアティブジャパンの eBookJapan の 3.1%と続きます。

「出版社独自のストア・アプリ」に期待する人は 0.9% (11 位)と今の所あまり高くありません。出版社にとって、既存の電子書店を通さない自社ストアでの直販には「電子書店に払うマージン(店によりけりでしょうが、例えば売上の 30%)を回避できる」とか「読者へのダイレクトマーケティングが可能」といったメリットがあるだけに、今後再調査が行われた場合にこの期待度がどう変化していくのかは注目のポイントです。



上位5書店に期待する理由(複数回答)のトップ3はそれぞれ以下の通りでした。

期待する電子書店		得票数	選択理由		
			1位	2位	3位
1位	Kindle ストア (Amazon)	2219	品揃えの豊富さ 68.2%	購入の簡便さ 50.6%	書店としての安定感 ・ブランド 48.3%
2位	iBookstore (Apple)	754	購入の簡便さ 42.6%	品揃えの豊富さ 26.5%	マルチプラットフォーム への対応 25.3%
3位	紀伊國屋 BookWebPlus	430	書店としての安定感 ・ブランド 71.2%	品揃えの豊富さ 49.1%	マルチプラットフォーム への対応 27.9%
4位	Google Play Books	316	購入の簡便さ 39.6%	マルチプラットフォーム への対応 33.2%	品揃えの豊富さ 31.3%
5位	eBookJapan	147	品揃えの豊富さ 72.9%	マルチプラットフォーム への対応 36.7%	購入の簡便さ 27.2%

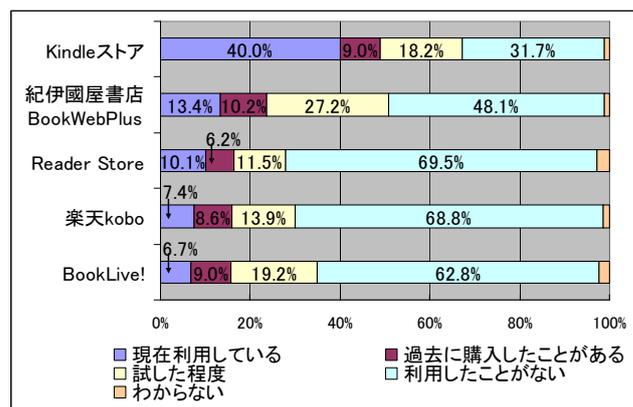
出典: ITmedia eBook USER, 2012/12/12 記事

■ 利用率 (インプレス R&D の OnDeck weekly 調べ)

期待度だけでなく、実際の利用率でも Amazon がトップであることを示す調査結果もあります。右のグラフは、インプレス R&D 社の電子出版産業向け専門誌「OnDeck weekly」が読者を対象に2012年12月に行った「電子書籍ストアの利用率に関する調査(有効回答数 582 件)」における上位5店の数値です。

10月にサービスを開始して初登場となった Kindle ストアが、「現在利用している」人の率が40%といきなり圧倒的なトップ(二位の BookWebPlus は13.4%)に躍り出ました。「過去に購入したことがある」の9%も加えますと、調査対象者の実に約半数となる49%の人が同ストアでの電子書籍購入を経験しました。これは専門誌の読者が対象だからこそその高率であって、全ての日本人からの無作為抽出ならばこれほどの数字にはならないでしょうが、それにしてもさすが黒船襲来とまで呼ばれた Amazon だけのことはあります。

なお、OnDeck の解説によれば、「Amazon 以外の4店のうち、前回調査から利用率を下げたのは Kobo だけで、他店の利用率に大きな変動はなかった。つまり、Kindle ストアの日本参入は、既存の電子書店のシェアを侵食せずに、新たな市場を作り上げた」とのことです。



電子書籍ストア利用動向調査
出典: OnDeck 2012年12月調査

(第144回: 2013年5月8日)